

平成29年度第2回宗像市歴史的風致維持向上計画推進協議会 議事録

平成30年1月11日（木）14:00～15:00

宗像市役所3階 第2委員会室

■出席者

委員	出欠	委員	出欠	委員	出欠
◎黒瀬 重幸	出	土屋 潤	出	平松 秋子	出
○大方 優子	出	葦津 幹之	欠	井手 優二	出(代)
西谷 正	出	矢原 吉房	出	酒井 了	出
山野 善郎	欠	森 弘子	欠	松井 陽子	出

オブザーバー：岩井 創（国土交通省九州地方整備局）

◎印は会長、○印は副会長

1. 宗像市歴史的風致維持向上計画について

○第6章 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

松井：観光受入環境整備事業のなかで、タクシー運転手の観光ガイドの育成は検討しているのか。

→現時点では事業内容について詳細に決定しているものではない。今後、いただいた意見を参考に検討させていただきたい。

西谷：歴史文化資源ガイダンス施設は他部署でも進めていると思うが、どのような関係なのか。

→同じ事業について複数の部局で検討を行っている。支援事業名については、計画の認定後に活用する補助事業によって確定していくことになる。

西谷：歴史的風致等景観整備事業については周辺道路の無電柱化だけにとどまらず、周辺の空き家の撤去なども含めて面的な修景を行ったほうが良いのではないのか。

→事業の具体的な内容については次年度以降に検討していきたい。

○第7章 歴史的風致形成建造物に関する事項

大方：歴史的風致形成建造物の指定候補となっているが本計画の中で指定はしないのか。

→歴史的風致形成建造物に指定されると所有者に管理義務が発生する。指定していきたい意向は伝えているが、まだ協議が十分ではない。また、指定の際には市の教育委員会に諮る必要があるため、次年度以降に指定をしていきたい。

西谷：鎮国寺については本堂だけではなく、奥の院も含めて鎮国寺境内全体を指定候補にするべきではないか。

→本計画の認定後の次年度以降に、調査を行ったうえで追加指定の検討をしていきたい。

○その他

事務局：本日原案についての答申を頂いたので、今後市長より認定申請を行う予定である。その後審査期間を経て、3月末頃に認定を受ける流れとなっている。認定後は本協議会において、年1回程度の頻度で本計画の進捗管理を行っていただきたい。また、計画変更を行う可能性があるため、変更案の諮問をさせていただきたいと考えている。

事務局：申請後の計画内容の修正については、重点区域や事業の変更に関しては再度協議会の開催もしくは委員への書面での確認を行う。それ以外の変更に関しては、会長への確認とさせていただきたい。また、その判断については会長一任とさせていただきたい。
→事務局から提案した申請後の修正方法については、全会一致で了承を得た。